

## 論壇

## 壇



朝敏 良屋

八月、国と県は新市長が誕生した沖縄市の方針も見極めず泡瀬干潟の埋め立て再開を発表しました。県は私たちが県庁ロビーでの写真展を環境保全課を通じ申請したら文書で断つてきました。「県の埋め立て方針に反するから駄目だ」が理由です。

今時、この非民主的で閉鎖的な姿勢は問題です。沖縄市では何回も行つてきていました。

そのような中、三大全国紙の読売新聞がこのほど三度目の泡瀬干潟特集を組み報道しました。一方、地元の泡瀬地区を中心に埋め立てが進んでいます。

八月、国と県は新市長が誕生した沖縄市の方針も見極めず泡瀬干潟の埋め立て再開を発表しました。県は私たちが県庁ロビーでの写真展を環境保全課を通じ申請したら文書で断つてきました。「県の埋め立て方針に反するから駄目だ」が理由です。

## 泡瀬干潟は足元の宝物

### 通信基地跡地を自然公園に

た。埋め立てを推進している国（沖縄総合事務局）は

条約で規定する湿地のすべての要素（マングローブ、泥、磯、砂、サンゴ、海草

シガ、マチゲーミーラン）

そこで提案です。泡瀬干

潟は隣に泡瀬通信基地があり人間が近寄り難かつたの

もいたはずです。

戦前、那覇の若狭の海にもクビレミドロが生息していました。というのもうなづけま

る。そこにはミナミコメツキガニ

あります。

多様性の泡瀬ワールドを形成する多種の貝、カニ、魚

があります。

戦後、泡瀬干潟は、そのままで守らなければならぬものでした。

しかし、それが実現されなか

った。それが泡瀬干潟の現状

です。それが泡瀬干潟の現状

あります。昔はどこにも泡瀬干潟だけ埋め立てができない経過からすれば「どう

か」という主張もありま

す。その気持ちも沖縄本島がほとんど埋め立てられてきた経過からすれば「どう

す。今は波の上人工ビーチで、約四十年前、私は父と一緒にメリケン袋にいっぱいガサミを捕つた思い出があります。昔はどこにも泡瀬干潟が体現しています。

私のはじめの地元泊、前島も終戦直後、米軍によつて基地建設のため埋め立てられました。

泡瀬干潟にはフムサール

があります。昔はどこにも泡瀬干潟が体現しています。

が共生し、絶妙なバランスが保たれています。

行政はせつかくの自然を守りこそすれ、埋めてはもつたなぎ過ぎで最悪の選択だと思います。人工ビーチ予定地は新種ホソウミヒルモの記念すべき発見場所であり保存するべき場所です。

泡瀬干潟は赤土汚染もなく海草やサンゴが元気で、神秘的な浅場のウミエラも生息し、オニヒトデもいるといつうユニークな海です。研究や教育の場として、新たな観光資源として有望です。

泡瀬干潟は赤土汚染もなく海草やサンゴが元気で、神秘的な浅場のウミエラも生息し、オニヒトデもいるといつうユニークな海です。研究や教育の場として、新たな観光資源として有望です。

泡瀬干潟は赤土汚染もなく海草やサンゴが元気で、神秘的な浅場のウミエラも生息し、オニヒトデもいるといつうユニークな海です。研究や教育の場として、新たな観光資源として有望です。

泡瀬干潟は赤土汚染もなく海草やサンゴが元気で、神秘的な浅場のウミエラも生息し、オニヒトデもいるといつうユニークな海です。研究や教育の場として、新たな観光資源として有望です。

泡瀬干潟は赤土汚染もなく海草やサンゴが元気で、神秘的な浅場のウミエラも生息し、オニヒトデもいるといつうユニークな海です。研究や教育の場として、新たな観光資源として有望です。

泡瀬干潟は赤土汚染もなく海草やサンゴが元気で、神秘的な浅場のウミエラも生息し、オニヒトデもいるといつうユニークな海です。研究や教育の場として、新たな観光資源として有望です。

泡瀬干潟は赤土汚染もなく海草やサンゴが元気で、神秘的な浅場のウミエラも生息し、オニヒトデもいるといつうユニークな海です。研究や教育の場として、新たな観光資源として有望です。

泡瀬干潟は赤土汚染もなく海草やサンゴが元気で、神秘的な浅場のウミエラも生息し、オニヒトデもいるといつうユニークな海です。研究や教育の場として、新たな観光資源として有望です。

泡瀬干潟は赤土汚染もなく海草やサンゴが元気で、神秘的な浅場のウミエラも生息し、オニヒトデもいるといつうユニークな海です。研究や教育の場として、新たな観光資源として有望です。

（泡瀬干潟を守る連絡会事務局次長、宜野湾市、57歳）